



特集02

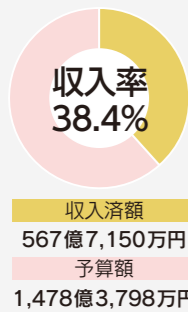
上半期の財政

☎027-898-6542
☎027-898-6542

歳入・歳出の 状況をお知らせ

本 年度の上半期（4月1日
から9月30日まで）の財
政状況を公表します。これから
も市民サービスの一層の充実
に向け、より一層の財政基盤の
強化を図ります。詳しくは本市
ホームページをご覧ください。
なお、数字は9月30日現在の
もので、金額の1万円未満は端
数整理してあります。

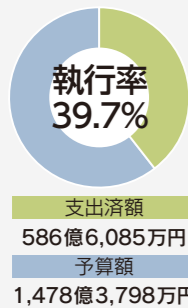
■ 一般会計：予算額1,478億3,798万円（平成27年度からの繰り越し分、41億1,639万円を含む）



歳入

収入額 予算額 収入率

市税	国庫支出金	市債	諸収入	地方交付税
市民税や固定資産税、事業所税など	使い道が定めてある国の補助金や負担金など	特定事業などのために長期的に借り入れるもの	広告収入など他の区分に該当しないもの	国が使い道を定めず交付するもの
収入 305億8,129万円 予算 521億6,669万円 収入率 58.6%	収入 61億1,699万円 予算 211億2,007万円 収入率 29.0%	収入 0万円 予算 174億5,320万円 収入率 0.0%	収入 8億232万円 予算 150億8,094万円 収入率 5.3%	収入 100億8,993万円 予算 143億円 収入率 70.6%
県支出金	地方消費税交付金	繰入金	使用料及び手数料	地方譲与税
使い道が定めてある県の補助金や負担金など	消費税の一部を国が交付するもの	特別会計や基金からの収入	証明書発行の手数料や市営住宅の家賃など	国が徴収した税収の一部を市に譲与するもの
収入 12億5,732万円 予算 86億4,062万円 収入率 14.6%	収入 33億9,133万円 予算 63億円 収入率 53.8%	収入 1億299万円 予算 43億8,890万円 収入率 2.3%	収入 17億9,138万円 予算 42億1,870万円 収入率 42.5%	収入 3億4,346万円 予算 12億800万円 収入率 28.4%
その他	財産収入や寄付金など	収入 22億9,449万円 予算 29億6,086万円 収入率 77.5%		



歳出

支出額 予算額 執行率

民生費	教育費	土木費	公債費	商工費
各種福祉などの経費	各学校・幼稚園、その他教育などの経費	道路や河川などの整備・維持や都市計画などの経費	市債の元金、利子の償還金など	商工業・観光振興、消費生活対策などの経費
支出 192億7,929万円 予算 490億114万円 執行率 39.3%	支出 78億7,145万円 予算 201億2,703万円 執行率 39.1%	支出 52億7,067万円 予算 169億6,957万円 執行率 31.1%	支出 77億75万円 予算 154億8,059万円 執行率 49.7%	支出 82億5,247万円 予算 136億4,033万円 執行率 60.5%
総務費	衛生費	消防費	農林水産業費	議会費
市の内部管理、税金の徴収、支所運営などの経費	健康づくり、ごみの処理などの経費	消防や救急活動の経費	農林水産業振興の経費	議会運営の経費
支出 43億7,359万円 予算 120億1,395万円 執行率 36.4%	支出 27億3,985万円 予算 105億166万円 執行率 26.1%	支出 19億546万円 予算 54億9,046万円 執行率 34.7%	支出 6億5,297万円 予算 30億4,190万円 執行率 21.5%	支出 3億5,890万円 予算 6億7,560万円 執行率 53.1%
その他	予備費、労働費、災害復旧費	支出 2億5,545万円 予算 8億9,575万円 執行率 28.5%		

特別会計

会計名	予算額	収入率 (%)	執行率 (%)	会計名	予算額	収入率 (%)	執行率 (%)
国民健康保険	428億8,862万円	37.4	42.4	母子父子寡婦福祉資金貸付金	2,417万円	68.0	52.8
後期高齢者医療	37億2,025万円	33.2	28.3	新エネルギー発電事業	2億1,433万円	35.6	8.6
競輪	204億2,461万円	22.0	21.9	用地先行取得事業	1億8,058万円	99.3	99.3
農業集落排水事業	11億6,478万円	9.8	38.0	産業立地推進事業	24億8,489万円	18.6	23.7
介護保険	282億3,394万円	39.2	39.8				

企業会計上下水道

区分	水道事業	下水道事業
収入予算	78億8,218万円	130億7,429万円
調定率	40.0%	30.1%
支出予算	100億2,846万円	149億4,773万円
執行率	27.5%	23.2%

※予算額には平成27年度からの繰り越し分を含みます。
※調定率とは、予算額に対して収入が決定している額の割合です。



■ 交通安全計画を策定
新しい交通安全計画とパブリックコメント（意見募集）の実施結果を、12月28日(木)まで次の場所で公表します。
公表場所＝市役所交通政策課・情報公開コーナー、市立図書館、前橋プラザ元気21内にぎわい商業課、各支所・市民サービスセンターで。本市ホームページにも掲載します

■ 優良運転者を表彰
5年以上無事故・無違反の優良運転者を表彰。詳しくは問い合わせてください。
問い合わせ＝前橋交通安全協会 ☎027-251-5415、前橋東交通安全協会 ☎027-243-3231



交通指導員会会長
野口 英雄 さん・59歳
江木町

子どもたちのよき見本に

交通指導員の仕事は、子どもの安全を守ることに、交通安全に必要な知識などを身に付けさせること。そのためには、私たちが子どもとの見本にならないで。家庭や学校以外で触れる数少ない大人ですから。最近では指導員への意識も高くなつたと感じています。でも、担い手不足なのも事実。実際やってみると、こんなに楽しい仕事はないですよ。子どもの成長を見られるのですから。若い人や女性にも、もっと興味を持ってほしい。指導員の半分近くが女性という自治体もあるんですよ。興味があったら市などに相談してもらい、一緒に子どもとの安全と成長を見届ける仲間になってほしいですね。

次世代の担い手確保が課題

子どもたちが元気に学校に通う姿を見守り、その子どもたちから愛され、親しまれている交通指導員。彼らの頼もしい背中には地域の交通安全の要です。また、指導員自身も、そんな子どもたちから元氣をもらっているよう。季節や天候に関係なく毎日街頭に立つのは確かに大変なこともあるようですが、「子どもたちの成長を見届けることができるのが何よりも楽しい」ということが指導員に共通した喜びのようです。そして、自分自身にも貴重な学びの場であるとも。

しかし、交通指導員は平均年齢が高齢化していたり、担い手が不足していたりする課題も。それでも、地域の交通安全になくてはならない存在です。

子どもたちを見守る頼もしい背中、交通指導員。晴れの日も、雨の日も、風の日も、そして今日も街角に立って子どもたちの通学と成長を見守り、地域の交通安全のために活動しています。